

会 議 録			
会 議 名	日 時	場 所	記 録 者 名
令和5年度 第1回まちづくり推進部会	2023.6.29 (木)	早稲田公民館	部長
出 席 者	22名		

資 料

・レジュメ、各ネットワーク部 会議録、ネットワーク全体表

記 録

1. まちづくり推進部 部長よりあいさつ

<前部長より>

何年かやった中、以前の推進部会より多少前に進んだと思う。

ネットワークでは活発に意見交換されているが、吸収されていないこともあるのが反省点。

<現部長より>

推進部会では活発な意見交換がされており、いい会議になっていると思う。

ひろしま LMO (エルモ) もスタートしたが、早稲田はこれまでと同じように行えばいいので、活発に意見を出して欲しい。

事務局が決まらずにスタートしたので、部長兼事務局となる。

⇒会議後に事務局1人目は小P 樋口さんになった。

2. 各ネットワーク部より

※各ネットワーク 会議録より報告

※各ネット代表、副代表、事務局も紹介

ネット	補 足 内 容
わが町	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊び場、居場所つくりの見守り確保が困難なので、校庭開放と同じ日を公民館も予約、晴れたら校庭、雨なら公民館で行ってはどうか。 <p><今年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊び場、居場所つくりを継続。見守り保護者への周知方法や公民館でのルール作りなどを小Pで話し合ってもらおう。 ・SATONOWA など地域の若い人をまちづくりにどうやって巻き込むか。
シルバー	<p><今年度>昨年度からの課題を継続する。</p> <p>①コミュニティバスの運行 ②健康運動器具の設置 ③シルバー向けのゲーム大会 ④シルバーや1人暮らしの買い物の問題 ⑤移動販売の情報発信 ⑥老人会の高齢化問題</p> <p><意見交換で></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者のウォーキングが危ないと感じることがある。 ⇒各町内会の回覧板で回して、注意喚起をしてもらってはどうか。 ・公園への遊具設置 ⇒ネットを依頼したように町内会長が区役所へ依頼してもらいたい。 高齢者でも危なくない足ツボ刺激(揚倉山にあるような)などの設置。 ・小Pや中Pなど若い人にも参加してもらいたい。 各団体メンバーの参加が難しいなら、2人体制にしてもらいたい。

子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・青少協からジュニアリーダーと公民館でレストランを開いて、お好み焼きをするという報告があった。 ⇒ジュニアリーダーから提案されたが、開催時期がお盆でもあり、熱中症の心配もあることから、開催を保留にしている。 ・更生保護から中学校下の十字路で危険な運転が多い。事故になりかけた。 ⇒中Pから保護者にメルポコで注意喚起してもらう。 ・小Pから以前の盆おどり大会のことを知っている人がおらず、苦勞している。 ⇒元執行部と連絡を取っている。25日にも話し合いをした。 ・校庭開放の見守りボランティアを地域に呼びかけては。 ⇒意見を参考にして責任問題や学校のルールなど何が問題でどう解決したらいいか話し合ってみては。
防災	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな課題は出ていないが、各家庭に備蓄品をしてもらう、援助が出来ないか、という話が出ている。
ねっとパト	<ul style="list-style-type: none"> ・「一家一点灯運動」に協力して欲しいという意見があった。 ・交通量が増え、女学院大学前の交差点や桜橋の交差点が渋滞する。 ・公園に忘れものが多い。届け先などどのようにしたらいいのか。
クリーン	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度、クリーンねっとから要望した「町内一斉清掃」が7月から6月に変更され、今年度開催されたことにより、参加者が増え、暑くなくできたので良かったと。 ・今年度より、防犯が環境美化の点から町を綺麗にすれば、防犯にも通じるということでクリーンねっとに参加することになった。
じょうほう	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度より事務局が2人体制になった。 ・各団体とも色々な活動が行われていた。

<各ネット報告の意見等>

- 色んな意見が出た中で年度内に1個でも達成できればいいと思う。
- 早稲田集会所での「ぼ～ち ぼ～ち ウォーキング！」をアピールしてもらい、来ていただいた高齢者の顔を見て、さらに情報交換をしたいと社協は考えている。
- 中学校下の十字路が危険という話は、保護司と学校の話でも話題になった。
牛田交番に来てもらうように依頼してみるという話を学校とした。
- 校庭開放の見守りボランティアを地域にも呼びかけては。
 - ・メルポコで呼びかけてみることも出来る。
 - ・校庭開放が立ち上がった時に何かあった場合に誰が責任を取るのかと、責任を追及する保護者がおられるということで、保護者で見守りをするべきということになった。
 - ・地域にお願いするなら、責任を問わないというようなアンケートを取って、賛同した子どもだけ参加するという形にする。
保護者の負担だけで地域に見守りボランティアをお願いするということではない。
 - ・見守りボランティアが集まらなければ校庭開放をしない、ということを保護者に呼びかけて、集まらなければ開放しないということをやってもいいのではという意見もあった。

●社協会長より、ねっとパトの由来

社協が出来た頃、見守りは必要という話になった。

いつでも、どこでも、誰でも1年365日、24時間の見守り体制を作ること。

ねっとパト連絡会を作って、前年に「あいりちゃん事件」が起こったこともあり、パトロールに力を入れた。犬にも「わんわんパトロール」、買い物の時にパトロール、集配などの業者にもお願いをした。つばめ交通にも登下校時にパトロールしてもらった。

ねっとパトが最初に出来て、7つのネットに広がった。

パトロールをすることで、早稲田の町の中に犬の糞もなくなった。

●東4丁目町内会長より

・女学院大学前の交差点、早稲田から下りてくる信号が赤になったら、歩道の信号が青になる。

切り替わる時間が短い(3秒)ため、数年前に事故になりかけたことがあった。

・黄色になりかけたら止まるという心がけをしてもらいたい。

小学生もだが、女学院大学の学生がバスから降りて、ローソンに向かう場合、天壇前に立っている姿が早稲田からでは見えない。

【ネット連絡会では】

・意見を出すだけではなく、どのようにしたらいいのか、どこが行うのかまで話をする。

出た意見を各団体に持ち帰って話し合ってもらい、次の連絡会で話を纏める。

その内容を推進部会に持ち寄り、社協から各団体へ依頼してもらう。

・各町内会へ持ち帰って取り組んでもらうことが出来れば、動いてもらってもよい。

・推進部会では社協に協議して欲しい、社協から要望して欲しい、という部分に分かるように報告をしてもらえれば、役員会に報告しやすい。

3. 諸連絡

・会議録、領収書、メルポコ、各ネットのメンバー出欠について

4. 社協会長より

早稲田は忌憚ない意見をいただいて、良いまちづくりが出来る町だと思う。

しっかりと意見を言ってもらいたい。

小Pと中Pは継続で出来る人が少ないとは思いますが、子どもを育てるので大きなスタンスで1~2回はしっかりとやろう！という考えで言ってもらいたい。

いい会議なので、忌憚ない意見を言い、終わった時に良かったと思ってもらいたい。

【社協への報告事項】

・シルバーねっとから6つの課題が提案された。

・高齢者のウォーキングが危ないと感じることもある。

・「一家一点灯運動」に協力して欲しいという意見があった。

・交通量が増え、女学院大学前の交差点や桜橋の交差点が渋滞する。

<次回>まちづくり推進部会 9月27日(水) 19:00~ 早稲田公民館 研修室2